大阪鳥取県人会報

発　　行：大阪鳥取県人会
発行責任者：福山　琢磨
編集責任者：上口　敦弘
印　　刷：㈱新風書房

〈題字〉高野泰明名誉会長　　第95号　令和元年７月15日

◆事務局連絡先　〒630-8101　奈良市青山２丁目2-14　髙塚　徹
TEL･FAX 0742-23-9541　E-mail:takatsuka@citrus.ocn.ne.jp

心のふるさと

鳥取県人会

令和の開幕

改元を機に心機一転、会員増強へ

「平成」が終わり新元号「令和」が幕を開けました。出典が「万葉集」巻５、梅花の歌三十二首と聞き驚きました。これには因幡の国守大伴家持と伯耆の国守山上憶良がかかわっているのではと思ったからです。

そのようなことになろうとはつゆ知らず、鳥取学出前講座33期のスタートである４月のテーマを「今、倉吉でよみがえる山上憶良」とし、講師に福井伸一郎先生をお迎えしました。「家持は知られていますが、憶良のことは知られていないので、これを機に歌碑建立や創作演劇、講演会など、憶良をよみがえらせることに取り組みます」と張り切っておられました。

秋の郷土訪問旅行も、予定を変更し、倉吉を中心に、バッグのバルコスと国分寺も加えていただくことにしました。

タイミングよく山陰道・鳥取西道路も工事区間が開通、一本化が達成しました。国分寺は新元号を生んだ観光地として脚光を浴びることでしょう。我々の県人会も国分寺にあやかって心機一転、会員増強に取り組みたいと思います。

（大阪鳥取県人会　会長　福山　琢磨　記）

新年互礼会懇親会

日帰りバス旅行（大江ノ郷）

出前講座受講風景

ふるさと情報

◆**「鳥取県が女性のストレスオフ度で第1位」** 2016年に第1位だった鳥取県が、2017年5位、2018年9位を経て再び首位となりました。厚生労働省の「ストレスオフ指数」は61.2と過去最高を記録。第2位の広島県と約26ポイントの大きな差が開きました。

入会促進のお願い

県人会活動は 元気と安らぎの源

入会をお勧めください

大阪鳥取県人会は「会員相互の親睦を図り、併せて鳥取県の発展に協力する」ことを目的に活動しています。

会員は、関西在住者で、鳥取県出身者や鳥取県にゆかりのある人、それ以外でも鳥取県のファンで、鳥取県を応援する人であれば入会いただけます。

会費は年間3,000円、夫婦会員も同額です。

「主な活動内容」は下記の通りですが、県人会活動は会員にとって「元気と安らぎ」の源です。会員の皆様には、どうぞ周りの皆様へ入会をお勧め頂きますよう、お願い致します。

連絡先 事務局（幹事長 高塚 徹）携帯:080-3036-1471

鳥取県ファンの集い

郷土芸能教室

定期総会

＜主な活動内容＞

① **定期総会**（８月末の土曜日 開催）
② **鳥取県ファンの集い**（定期総会と同日開催）
③ **新年互礼会**（毎年１月下旬開催）
④ **鳥取学出前講座**（毎月第３木曜日 開催）
⑤ **郷土訪問バス旅行**（年１回６月⇒今年は９月）
⑥ **鳥取ゆかりの店食べ歩き**（年１～２回実施）
⑦ **県主催の各行事の支援**（随時、催し等に参加）
⑧ **郷土芸能教室**（傘踊り⇒今年は貝殻節）
⑨ **ワクワク婚活食事会**（随時、ニーズに応じて）
⑩ **ゴルフ同好会**（春･秋 年２回コンペを開催）
⑪ **囲碁同好会**（毎月第２土曜日開催）
⑫ **会報の発行**（２･７･10月 年３回発行）
⑬ **ホームページの運用**（開設準備中）

鳥取ゆかりの店食べ歩き

令和元年度大阪鳥取県人会総会

日　時　**令和元年８月31日（土）10時～**
場　所　リーガロイヤルホテル２階「楓の間」
議　題　活動報告・会計報告・役員改選など
新入会員の皆様は紹介しますので
ご出席ください。
なお**「役員・幹事会」**を**９時30分**から
開きます。役員・幹事の方は「松の間」
へご参集下さい。

鳥取県ファンの集い in 関西

日　時　**令和元年８月31日（土）**
11時30分～14時
場　所　リーガロイヤルホテル２階「山樂の間」
内　容　来賓（知事･国会議員･市町村長等）が出席、
ゆかりの市町村ごとのテーブルで懇親い
ただき、ふるさとの食べ物や飲み物をお
楽しみ下さい。
参加費　お一人　10,000円

● 同封の「案内状」で詳細をご覧下さい ●

大江ノ郷自然牧場
OENOSATO NATURAL FARM
鳥取県八頭郡八頭町橋本877（駐車場300台）
0120-505-606
無添加お菓子工房＆ガーデンカフェ cocogarden ココガーデン
OENOSATO VILLAGE
oenosato natural farm since 1994

◆**「鳥取市が住みたい田舎ベストランキングで第1位」**（宝島社『田舎暮らしの本』2月号）　移住定住の推進に積極的な市町村を対象にした「ベストランキング」で鳥取市が、総合部門･若者世代が住みたい田舎部門･自然の恵み部門の3部門で第一位となりました。

魅力溢れる内容！ 鳥取学 出前講座 多数のご参加を！

第32・33期の紙上紹介

2月「エコツーリズムで世界へ発信！」伊澤大介 氏

エコツーリズムとは、自然環境や歴史文化を対象としてそれらを体験し学ぶことにより対象となる地域の自然環境や歴史文化の保全に責任を持つ観光のあり方です。先進企業で実体験された伊澤講師は、その舞台を鳥取県の大山に展開。海外からのインバウンド熱も高まっている中で、巨大なフィールドアスレチックやドッグラン、キャンプ場、農園、竹細工やハンドクラフトなどの各種体験プログラム等、大山の魅力を十分に発揮する仕組みを実現し、大人も子供も楽しめる総合レジャーランド「森の国」を生き生きと紹介されました。

3月「鳥取をアートの拠点に～地方からの日本改造」中島諒人 氏

中島講師は、廃校になった小学校・幼稚園を劇場として転用、2006年に「鳥の劇場」（劇場と劇団名）を設立。演出・芸術監督のかたわら、団体「鳥の劇場」代表として上演活動を続けてこられました。その活動のねらいには、「地域を盛り上げ、人々の支え合いなど日本の課題を先取りし、芸術を中心にした豊かな社会をつくる」という大きな目標を掲げておられます。講義のあと、受講者一同が輪になり、言葉を使わずに自分の意志を身体の一部の動きで伝えあうワークショップを行いました。この実習を通じ、何かを共同で創り上げるにはお互いの信頼関係が大切であることを教えられました。

4月「今、倉吉でよみがえる山上憶良」福井伸一郎 氏

万葉歌人の山上憶良は、716年に伯耆国守として倉吉に赴任していますが、憶良が倉吉で生活した記録も在任中に詠んだ歌も残っていません。福井講師は2016年に山上憶良伯耆国守赴任1300年記念プロジェクトを立ち上げ、各種イベントを通じて憶良と倉吉のつながりを全国に発信することに尽力。その後も「山上憶良の会」の会長として精力的に活動されています。折しも万葉集出典の新元号「令和」が実現し、因幡国守であった大伴家持も話題の人となり、二人の歌人（家持・憶良）と歌の国、鳥取を発信していきたいと熱弁されました。

5月「鳥取いにしえの木の文化」家塚英詞 氏

鳥取西道路の建設に伴って、延べ75万㎡におよぶ発掘調査が実施され、６万点を超える木製品が発掘されました。これらが当時の姿を偲ばせたままこれだけ多く残ったのは、遺跡の立地が地下水を多く含む地層であったこと、日光や空気と遮断され木材の腐朽が進行しなかったことが考えられます。豊かな木材資源を持ち、優れた技術で木の文化を継承してきたことは鳥取の特長です。家塚講師は、出土した木製品を用途別に分類した画像を数多く紹介され、古代の木製品と現代との活用の比較検討など埋蔵文化財センターで研究されている様子を解説されました。

6月「鳥取県は星取県になりました」井田広之 氏

井田講師は、黒地に無数の☆をデザインした衣装で登場。鳥取県の美しい星空を売りにしようと「星取県」の愛称を地元でPRする担当者としてはピッタリ。星空環境保全条例を持つ鳥取県の別名、星取県ですが、夜空の星が美しい、星が見える日数、県内のどこからでも天の川が見える、など数種の測定基準で比較し鳥取県が総合評価で日本一であることを説明。その事実を背景にして、星から空へ、さらには宇宙に思いをめぐらし新規事業を企画するのが本来の仕事。宙ツーリング推進協議会では元宇宙飛行士の山崎直子さんたちと意見交換するなど興味深い活動の紹介もありました。

鳥取学出前講座今後の予定

- ○7月18日　住んで楽しい米子の街づくり　（伊木　隆司氏）
- ○8月22日　JRにおける養殖魚の取り組み（鳥取県関連の「お嬢サバ」、「白雪ひらめ」）　（石川　裕章氏）
- ○9月19日　京都鳥取藩招魂社祭とその背景（注：京都鳥取県友会との共催）　（三上　茂文氏）

「鳥取学出前講座」運営協力金出資者

（第33期）

川島清春　２口

井関宏介、上口敦弘、福田豊、福山琢磨、森田英路、本田元子　各１口

「麒麟のまち」情報発信拠点

鳥取東部・兵庫北部エリアの料理と地酒を楽しめる店舗です。ぜひお立ち寄りください。

大阪市北区中之島 2-3-18
中之島フェスティバルタワーB1
TEL06-6202-5335
URL:https://kirinnomachi.com

◆**「夏祭り情報」**　7月21日（日）水郷祭・湯梨浜夏祭り、7月21日（日）第74回みなと祭、7月27・28日（日）第46回米子がいな祭、7月28日（日）三朝キューリーまつり、8月3・4日（日）倉吉打吹まつり、8月13～15日（木）第55回鳥取しゃんしゃん祭り

会員リレー随筆 その⑲

安田　壽昭さん
（大阪鳥取県人会・組織担当幹事）

会社経営挫折 今は介護士

私は、1945年４月23日倉吉市で生まれ、19歳まで倉吉で過ごしました。

高校は倉吉工業高校に入学して陸上部に所属、東京オリンピックでは聖火ランナーとして走らせて頂きました。現在も五輪のマーク入りのゼッケンを大切にしています。

卒業後、サラリーマン生活を経験し、昭和52年に会社を設立、約30年間会社を経営してきましたが、時代の流れに勝てず平成22年に挫折いたしました。

その後介護の免許を取得し、いろいろな施設で働いてきましたが、介護の仕事は多岐に渡り、大変重要な職業だと感じています。

私が介護の道を選んだのは、丁度失業中にハローワークに紹介され、それまでの住宅資材の販売業とは関連のない仕事でしたが、今後世の中に必ず必要となるのではと思い、資格を取得しました。今、介護福祉士を受験するかどうかで迷っています。もう少し若ければすぐに受験したのにと苦慮しているところです。

現在は、母校（現 倉吉総合産業高校）の関西同窓会支部長、関西倉吉-中部会幹事長、大阪鳥取県人会組織担当幹事などを担当しています。

私が大阪鳥取県人会を知ったのは昭和55年頃でした。要請を受けて会員名簿に広告を出させて頂きました。その時の社名は㈱エヌ・エス・ビー大阪販売、事務所は確か船場センタービル内だったと記憶しています。

その後、平成18年に故前田茂好様のご紹介で入会致しました。

20年に福山会長から幹事にとお誘いがあり、これも何かのご縁かなと思いお引き受けいたしました。

この会は、印象としてお役所仕事のようなお堅いところも多々ありますが、私は私なりに今後も「何事も 一所懸命」をモットーに、皆様のお力をお借りして歩んでいきたいと思っています。

どうぞ宜しくご協力の程、お願い申し上げます。

プロフィール：倉吉工業高校（現倉吉総合産業高校）第一期生・初代生徒会長、大阪市住吉区にて町会副会長・住吉区子供会交通安全協会会長・少年野球監督、サラリーマン生活を経て、昭和52年サンコー商会設立、㈱エヌ・エス・ビー大阪販売・㈱壽商会に社名変更、最終は㈲東和企画を経営、平成22年９月閉鎖、23年12月資格取得し介護士として勤務（現在に至る）

囲碁 同好会 月例会のお知らせ

毎月1回例会をしています。友人・知人お誘い合わせの上、ご参加下さい。例会終了後、自由参加居酒屋で宴会します。

日　程：８月10日㈯、9月14日㈯、10月12日㈯
時　間：各14:00～18:00
場　所：大阪駅前第3ビル22階
鳥取県関西本部交流室
世話人：山脇栄一郎（0774-64-2751）
坂根　清明（090-3052-2286）

参加者募集中

令和元年度 郷土訪問 日帰りバス旅行

中部地区

７月誕生の「打吹回廊」、バッグの「バルコス工場」、「フィギアミュージアム」など、倉吉周辺の温故知新を体感する旅です。

日　程：令和元年**９**月**28**日㈯
募　集：30名
会　費：8,000円

申込み先やスケジュールなどの詳細は同封の案内状をご覧ください。

ミナミ
スーパー
さろん 群芳 ゴールデン第一プラザ7F
千年町
堺筋
なかの
富士屋ホテル
ファミリーマート
セブンイレブン
さろん 群芳
ママ　松井 佐知子
（鳥取県人会会員）
大阪市中央区東心斎橋２丁目１番５号
ゴールデン第一プラザビル７Ｆ
TEL（06）6212－7751

お墓の事ご相談下さい
せき　ほう　どう
石鳳堂
米子市河崎1299（墓石・灯籠・石工事）
0120-148-147
イシハ　イーシナ
お墓の整理、移設、供養墓

目指しているのは感動するきのこ。
KITAMURA
北村きのこ園
事業内容
エリンギィ茸・エノキ茸の生産、加工、販売
代表取締役社長　北村 大司
エリンギィの佃煮
〒680-0415 鳥取県八頭郡八頭町下野794
TEL 0858-73-8314　FAX 0858-73-8315
http://www.kinoko.co.jp/

◆「「砂の美術館」テーマは南アジア」　2019年 第12期の展示テーマは「砂で世界旅行 南アジア編～信仰が息づく多様な文化と平和への道を訪ねて～」、世界トップクラスの彫刻家の存在感ある砂の造形美が、来場者に衝撃と感動を与えてくれます。

関西地区同窓会

代表が情報交換
15校の同窓会が集う

３月19日（火）鳥取県関西本部主催の「関西地区同窓会情報交換会」が、関西本部交流室で開催され、15校の同窓会が集いました。

冒頭 中原本部長が「各同窓会の総会には可能な限り参加し、同窓会の維持・運営の難しさを感じている。大いに情報交換をして同窓会の活性化を図ってほしい」と開会を宣し、会合では、各同窓会から組織の現状や、特徴的な活動・運営における課題などについての報告と意見交換が行われました。

とりわけ、会員減少に歯止めをかける「組織・役員の若返り」、「若者や会員の参加を促す魅力的な活動」、「案内状の発送数と対象」など、会の活性化を念頭にした活発な意見が交わされました。

＜参加同窓会＞

東雲会（鳥取東）、鳥取西高同窓会、双葉会（鳥取商業）、翠陵会（八頭）、進修会（倉吉農業）、倉吉総合産業高同窓会、鳥取中央育英高同窓会、米城会（米子東）、翠会（米子西）、水陵会（米子南）、米工会、経友会（米子松蔭）、柏朋会（米子北）、日野高校同窓会、米子高専同窓会

♪ 貝殻節へ集合 ♪

鳥取県人会の中高年以上の皆様ならばご存じの「ヤンサノエーヨイヤサノサッサ」で始まる鳥取県の代表的な民謡を、今年から暫く練習します。

踊り歌って身体を動かし、リズムに乗って、足、腰、腕の筋肉を若返らせ、病にならぬよう楽しいひと時を過ごしましょう。

詳しくは090－7965－9814 郷土芸能担当 川島清春へ。

●第91回選抜高校野球大会●

●選抜出場の「米子東高激励会」開催

中国大会で準優勝し、23年ぶり９回目の選抜に出場する「米子東高」の激励会が、３月18日、宿舎の宝塚ワシントンホテルで開かれました。

鳥取県関西本部の中原本部長が、全選手を前に「伝統校の出場に、甲子園では盛大な応援が背中を押してくれる。応援を力としてほしい。」と激励し、栄養補給ゼリーを贈りました。

次いで神戸鳥取県人会から、神崎会長の励ましの後、米子東高OBの門脇幹事長と宇山前幹事から金一封と選抜準優勝時の記念グッズが手渡されました。

野球部を代表して福島主将が「応援に応え、皆に勇気を与えるようなプレイをしたい。」と決意を述べて閉会しました。

●米子東23年ぶり勝利ならず

３月24日、大会2日目第三試合に登場した米子東は、初出場ながら秋の明治神宮大会に優勝した札幌大谷と対戦し１－４で敗れ、23年ぶりの甲子園勝利を逃しました。１回裏に札幌大谷の先頭打者ホームランで先制を許した米子東は、３回表に山内の安打などで同点に追いつきましたが、その裏３安打で３点を失いました。先発の森下投手は中盤以降は立ち直り得点を与えませんでした。

バス55台で米子から駆け付けた人々と全国各地の鳥取県人併せて６千名となった応援席から、15名の精鋭で戦った米子東の爽やかなプレーに大声援が送られていました。

サントリー天然水奥大山ブナの森工場

県内・外におきまして
県民の皆様の
お引き立ての程
お願い申し上げます。

サントリーコーポレートビジネス株式会社　〒530−0003 大阪府大阪市北区堂島浜2-2-2 近鉄堂島ビル18F
電話：06-6346-1164（担当：山根）FAX：06-6345-5768

鳥取缶詰株式会社

代表取締役　廣瀬　直

〒684-0072　鳥取県境港市渡町1460
TEL 0859（45）0511　FAX 0859（45）6037
E-mail:honsha@kic-torikan.com
http://www.kic-torikan.com

ふるさと情報　◆「麒麟獅子舞が日本遺産に」　文化庁は5月20日、地域の有形無形の文化財の魅力をストーリー仕立てで発信する「日本遺産」に、鳥取県東部と兵庫県北部の1市6町が申請した「麒麟（きりん）獅子舞」の伝統芸能のテーマを、3回目の挑戦で認定しました。

関西地区 同窓会

関西米城会

母校の甲子園出場に沸く

２月９日、大阪新阪急ホテルで総会を行い、次期会長に臼田英人氏（65期）の就任が承認されました。恒例の講演では、69期の中ハシ克シゲ（中橋克成）氏（京都市立芸術大学教授）が「日本の彫刻－私の彫刻」と題してご自身の作品制作について映像を交えて紹介。今回は母校野球部の23年ぶりの甲子園出場を祝して会場は約150名の満席、歴代の甲子園球児が全国から駆けつけて甲子園談義に花を咲かせ、応援団ＯＢのエール、吹奏楽部ＯＢ／ＯＧによるブラスバンド伴奏で校歌や応援歌が会場の外まで響き渡りました。甲子園では初戦敗退しましたが、毎日新聞社から「応援団優秀賞」をいただきました。　（副会長　森脇　忠道　記）

鳥取中央育英会

支部長に竹本紀穂氏

６月２日（日）大阪東急REIホテルで鳥取中央育英高の関西支部総会･懇親会が11時から50名の参加のもとで開催されました。

本部同窓会の佐伯会長から結束強化のための同窓会の愛称を募集中であること、母校の宍戸校長からは在校生のスポーツへの取り組み成果などの報告がなされました。

役員改選も行われ支部長は岡田信吾さんから竹本紀穂さんへの交代などが了承されました。陸上自衛隊中部方面音楽隊演奏による校歌をＢＧＭにして懇親会は和やかに和気あいあいと続き15時に散会しました。（同窓会総会は毎年６月の第一日曜日であり、次回は2020年６月７日（日）です。）　（前支部長　岡田　信吾　記）

関西翠会

２年ぶりに歓談

６月８日（土）いつもの新阪急ホテルにて第17回関西翠会（米子西高同窓会）総会を、母校より４月着任の山口副校長（74期卒）、長尾教頭、橋谷関東翠会会長、中原鳥取県関西本部長、高塚米子市関西事務所長を来賓にお迎えし、総勢44名が出席して開催しました。

副校長からは､京都で開催の秋の「近畿高校総合文化祭」に後輩たちが県代表で参加することが報告され、今回も関西翠会から会員に呼びかけ、応援に駆け付けることとしました。

２部の懇親会は、来賓からの祝辞・乾杯のあと開始、２年ぶりの親睦の機会に、あちこちで席を離れた交流が始まり、賑やかに食べて、飲んで、喋っていただき、あっという間に最後の校歌の時間となりました。

米女、西高旧校歌、新校歌３つの校歌をそれぞれがステージで高らかに斉唱、特に米女４人の大先輩と副校長、田村顧問の米女校歌の大熱唱が秀逸でした。

２年後の同窓会ではもう少し人数を増やそう！と再会を約束して、ほとんどの参加者がホテルの２次会会場へと流れました。（幹事長　岡橋　時子　記）

エブリディグッドコンディション!!

県人会秋季コンペ
10月27日(日)

◆開場55周年を迎えた名匠J.E.クレイン設計の箱庭コース
◆中国自動車道・宝塚ICから約15分のロケーション
◆電磁誘導カートで安全安心快適プレー

株式会社チュウブ
〒689-2304
鳥取県東伯郡琴浦町逢東1061-6
TEL　0858-53-1771
FAX　0858-53-2530

宝塚高原ゴルフクラブ
〒665-0808
兵庫県宝塚市切畑字長尾山14番地
TEL　0797-88-5353
FAX　0797-88-1317

ふるさと情報

◆**「鳥取西道路が全線開通」**　山陰道・鳥取西道路の「鳥取西IC～青谷IC」間が、5月12日（日）に全線開通しました。これにより鳥取自動車道と県中部が自動車道でつながり､県内の東西方向の移動がますます便利になり､所要時間が大幅に短縮されます。

交流会だより

関西いなば会

深澤鳥取市長を迎えて

４月20日(土)大阪キャッスルホテルにて関西いなば会総会を開催し、深澤義彦鳥取市長をはじめとするご来賓の方々と会員あわせて38名が集いました。

議案審議では今年度の予定として10月のアシックス見学と神戸船コンチェルトでの「観月の宴」が報告されました。

続く講演会では、青谷上寺地遺跡展示館・前館長の河根裕二氏より、弥生人の脳などの遺物が出土した遺跡とその周辺についてお話しいただき、折しも鳥取西道路開通を目前に控えて活気づく西いなばの様子もわかる興味深い内容でした。

懇親会でもふるさと鳥取を想いながら楽しく語らい、平成の最後を締めくくるにふさわしい会となりました。

（鳥取市関西事務所　片井　恵子　記）

関西倉吉中部会

ふるさとの話に花が咲く

倉吉市を中心にした県出身者でつくる「関西倉吉-中部会」（福山琢磨会長）は３月30日、大阪城公園で恒例の花見会を開きました。大阪の開花宣言から３日目、参加者40名がほどよくそろった平成最後の桜景色を楽しみました。

花見には県や倉吉市、地元の倉吉観光マイス協会からも参加、空はあいにくの花曇りでしたが、一同は鳥取のさまざまな地酒や特産品を味わいながら花見を満喫。豪華な枝の下で懐かしい郷里の話題にも花を咲かせました。

（幹事長　安田　壽昭　記）

神戸鳥取県人会

70周年記念行事を推進

●平成最後の新年会開催

１月13日（土）、神戸鳥取県人会「新年会」が「ホテルプラザ六甲荘」で、約40名が参加して開催されました。

来賓として　兵庫県から井戸知事・荒木副知事、鳥取県から中原関西本部長、関西鳥取県人会から大阪の福山会長・姫路の足立会長が出席、代表して井戸知事と中原本部長に「祝辞」を頂き、福山会長が「乾杯」の音頭をとって、食事と歓談に移りました。

ふるさと産の美酒やホテルのバイキング料理を味わいながら懇親の輪が広がるなか、周年記念として「詩吟の披露」があり、恒例の「カラオケのど自慢」に移って、有志の熱唱に大いに盛り上がりました。最後に全員が一つの輪になって「ふるさと」を合唱、再会を期して散会しました。

●「鳥取県の森」で植樹祭

「鳥取県の森」は昭和47年、神戸市の大倉山公園に、鳥取ゆかりの人たちの「心の支え」となることを願って完成した「ふるさとの森」です。

２月16日（土）11時、「鳥取県の森」に、来賓として兵庫県の荒木副知事、鳥取県の野川副知事と中原関西本部長、㈱チュウブの小柴社長のご出席を得て、約30名が参加し、神戸鳥取県人会「設立70周年記念植樹式」が行われました。

来賓の祝辞に続いて植樹に移り、来賓によりクロマツとヤマモモが植えられた後、神戸鳥取県人会の会員が、次々と苗木を植えて「70周年記念植樹式」を終了、記念写真を撮って正午に大倉山公園を後にしました。

（副会長　上口　敦弘　記）

環境・社会・人を守る技術
環境調査・測定 → 水質・大気・土壌 悪臭・騒音・振動・低質 アスベスト　シックハウス ダイオキシン類等
作業環境測定 → 有機溶剤 特定化学物質 鉛・粉じん等
関西環境リサーチ株式会社
代表取締役　櫻　井　益　雄（大阪鳥取県人会会員）
〒572-0021　大阪府寝屋川市田井町 21-30　TEL 072-835-5598　FAX 072-835-5276
E-mail: ker@alto.ocn.ne.jp　URL:http://kansai-kankyou.com

くらた亭
四季の味をお届けします
各種給食サービス
倉田産業株式会社
本社　兵庫県尼崎市水堂1-11-21　☎ 06-6438-0609　FAX 06-6438-0258
○鳥取店　鳥取市湖山町東３丁目７　☎ 0857-28-5651
○倉吉店　倉吉市海田西町2-48　☎ 0858-27-6181
○米子店　米子市旗ヶ崎2130　☎ 0859-38-2131
○島根店　雲南市木次町山方320-1　☎ 0854-42-1689
代表取締役社長　下山　誠司（大阪鳥取県人会会員）

おねがい　鳥取県下各高校の関西地区同窓会や地域の交流会、仲間の集まりなどの情報をお寄せください。
◆記入事項　①開催月日　②場所　③参加者数　④来賓　⑤会合内容･会のふんいき･話題など　⑥次の予定　⑦世話役の連絡先

関西本部だより

■「鳥取県チャレンジコーナー」新モニター商品販売会

県内出展事業者による試食宣伝販売等を実施。
開催日　８月３日（土）
場　所　いしはら商店（神戸市灘区）

■「弥生博 夏のイベント2019 夏休みフェスタ！」に出展

県内出展事業者による県産品の販売、観光ＰＲ等を実施。
開催日　８月18日（日）
場　所　大阪府立弥生文化博物館（和泉市）

■「鳥取県物産コーナー PRイベント」開催

県内出展事業者による試食宣伝販売等を実施。
開催日　８月23日（金）～25日（日）
場　所　あべのハルカス近鉄本店 タワー館
　　地下２階（大阪市阿倍野区）

■「鳥取マルシェ」を開催

県内出展事業者による試食宣伝販売等を実施。
開催日　８月24日（土）～25日（日）
場　所　松坂屋高槻店　１階東南入口 特設会場
　　（高槻市）

■「食のみやこ鳥取県 鳥取フェア」開催

旬の梨や水産物などの試食宣伝販売等を実施。
開催日　８月28日（水）～９月８日（日）
場　所　松坂屋高槻店　地下１階（高槻市）

■「鳥取県フェア（とっとりうまいもん市場）」開催

県内出展事業者による試食宣伝販売等を実施。
開催日　８月30日（金）～９月１日（日）
　　10月11日（金）～13日（日）
場　所　ピーコックストアー千里中央店(豊中市)

■「トットリ特集（仮）」開催

㈱光洋グループ全店で、旬の梨や水産物などの宣伝販売等を実施。
開催日　８月31日（土）～９月１日（日）
場　所　㈱光洋グループ全店（関西圏）

■中四国９県観光物産展を開催！

二十世紀梨の販売や鳥取県の観光ＰＲ等を行います。
開催日　８月31日（土）～９月１日（日）
場　所　せんちゅうパル（豊中市）

■「第13回日本のお酒」に出展

県内蔵元による地酒の宣伝販売等を実施。
開催日　10月３日（木）～４日（金）（予定）
場　所　ラグザ大阪（大阪市福島区）

■JR大阪駅での鳥取県観光PRイベント開催

特設ステージで観光PR等を実施。
開催日　10月６日（日）予定
場　所　JR大阪駅

■「とっとりの逸品コーナー PRイベント」開催

逸品コーナー商品の宣伝販売等を実施。
開催日　10月13日（日）
場　所　加西SA上り線（加西市）

■「道頓堀リバーフェスティバル2019」に出展

鳥取県の観光PRや特産品等の販売を実施。
開催日　10月12日（土）、13日（日）
場　所　湊町リバープレイスほか
　　（大阪市浪速区）

■新元号「令和」制定記念事業を開催

○記念フォーラム
万葉歌人に深く縁がある鳥取県で、中西進氏（日本文学者）等をお迎えし、「令和」の典拠などを考えるフォーラムを開催。
開催日　10月12日（土）、13日（日）
場　所　鳥取県立生涯学習センター
○記念企画展
「令和」の出典である「万葉集」の古写本複製等の展示。
期　日　10月～令和２年３月
場　所　因幡万葉歴史館

ゴルフ同好会だより

令和元年５月12日（日）第36回県人会春季ゴルフコンペを宝塚高原ゴルフクラブで開催致しました。

五月晴れの好天に恵まれ、26名の参加を頂き和気あいあいとコンペを開催することができました。優勝は今井さん、準優勝は東本さんでした。また男子のベスグロは今井さんの81、女子のベスグロは岩高さんの96でした。

参加者一同で集合写真

参加頂いた方には、参加賞として鳥取産米「きぬむすめ」、各賞として用意した松乃江の海鮮詰め合わせ、大江の郷の天美卵、さらにゴルフ場より提供されたコロッケを持ち帰っていただきました。

＊賞品を提供していただいた、宝塚高原ゴルフクラブさんに御礼申し上げます。
次回の秋季コンペは10月27日に宝塚高原ゴルフクラブにて開催する予定です。
７月より連絡先のメールアドレスが変更となります。よろしくお願いします。
新アドレス：kawamoto@office-jsd.jp　（河本 純 記）

編集後記

本号は、令和を迎えて初の会報であり、１面に福山会長による「大阪鳥取県人会のビジョン」を掲載し、２面で多彩な県人会活動を紹介して、会員増加への協力を呼びかけました。

広報担当は、今後とも会報による情報提供の充実に努力してまいりますが、新たにホームページの運用を準備中です。会員の皆さんのご意見・ご要望などをお待ちしております。

会員動向

現在の会員数337名（うち夫婦会員34組）

○新入会員（敬称略）
①山口　圭介（和泉市）
②臼田　英人（神戸市）
③臼田　和子（神戸市）
④岩浅　義彦（枚方市）
⑤金井　利仁（宝塚市）
⑥金井　宏子（宝塚市）
⑦福井　雅広（吹田市）
⑧大江　昭夫（大阪市）

○退　　会（敬称略）
①山根　幸恵（12月）
②山根　孝幸（12月）
③井上　　治（３月）
④新保　雅子（３月）
⑤野々廣清人（３月）
⑥松下　　薫（３月）
⑦早泉　紀夫（３月）
⑧松元　康子（３月）
⑨尾崎　敬則（３月）
⑩面谷けい子（３月）
⑪面谷　正久（３月）
⑫五十川千代子（３月）
⑬川勝　智博（３月）
⑭西木　哲也（３月）
⑮田村　雅文（３月）
⑯福井　敏光（３月）
⑰福井　幾子（３月）
⑱村上　悦洋（３月）
⑲山田　圭介（３月）
⑳頼田　　彩（３月）
㉑植田　和夫（３月）

お墓　墓じまい・遷墓・リース墓(新石材)
住宅　管理・その他相談受付中
鳥取県内全域対象

有限会社　南口石創（なんこうせきそう）（鳥取市桂木）
☆詳細はホームページをご覧ください　『南口石創』
電話：0857-53-5565　お客様担当電話：090-3748-9960（南口）
建設業：鳥取県知事許可業者、鳥取藩主墓所整備設計協力・施工

税金・社会保険・助成金・就業規則などご相談下さい。
石田憲雄税理士・社会保険労務士事務所
石田　憲雄（琴浦町出身）
〒570-0028　守口市本町2－3－21－705
TEL：090-1157-2631　FAX：06-7632-2921

会報に関する連絡先　〒658－0014 神戸市東灘区北青木4－1－8－801　大阪鳥取県人会・広報担当　上口（かみぐち）敦弘
TEL＆FAX. 078－411－8083　携帯. 090－6664－2533　E-mail kamiguchi1944@gmail.com